

校区社会福祉協議会事業の共同募金の使いみち

(令和6年度事業：西区版)

この資料は、令和5年度にお寄せいただいた共同募金の配分金を活用して、福岡市内の校区社会福祉協議会が令和6年度に実施した事業で、イチオシの事業をまとめたものです。



福岡県共同募金福岡市支会

この資料は、**共同募金の配分金を活用して実施された事業を紹介しています。**

校 区	イチオシ事業名称	頁
愛 宕	ふれあいコンサート	1
姪 浜	高齢者ふれあいゲーム大会	2
内 浜	福祉のつどい	3
能 古	ふれあいコンサート	4
下 山 門	校区福祉講座	5
西 陵	オータムコンサート	6
城 原	高齢者配食会	7
石 丸	配食事業(赤飯づくり)	8
福 重	校区ボランティア研修会	9
壱 岐	音楽祭	10
壱 岐 南	ふれあい配食事業	11
壱 岐 東	ふれあいサロン	12
金 武	ほうけんぎょう	13
玄 洋	福祉餅つき・餅配布	14
今 宿	餅つき&配布事業	15
今 津	今津校区納涼夏祭り	16
周 船 寺	在宅介護者リフレッシュ事業	17
元 岡	新規事業「地域カフェプレ開催」	18
北 崎	ふれあい配食事業(もち配布)	19
玄 界	ふれあい清掃	20
小 呂	子どもと高齢者のグラウンドゴルフ	21
愛 宕 浜	小学生福祉体験学習	22
姪 北	配食事業	23
西 都	多世代交流事業	24
西 都 北	高齢者と高校生の交流会	25



令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】愛宕校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいコンサート

1 こんな活動をしています

ふれあいコンサートで、迫力ある津軽三味線やギター、キーボードで民謡や唱歌、昭和歌謡といった馴染みのある曲を演奏してもらいました。

参加者も一緒になって歌うなど、楽しい七夕を過ごしました。

●開催日：令和6年7月7日（日）

●参加人数：44名

●開催場所：テラシス桜花



2 工夫していること

遠くまで行かなくても、音楽を楽しめるよう企画しています。また、西区の医療機関や介護事業所のネットワーク「にしいちよかねっと」のテラシス桜花に、会場のご協力をいただきました。

3 大事にしていること

地域の方ならどなたでも聴いていただけるよう、車いす席はもちろん、演奏内容によっては、子ども席・親子席も用意します。なるべく地域の音楽ボランティアにお願いするようにしています。





共同募金助成事業

高齢者ふれあいゲーム大会

1 こんな活動をしています

65歳以上の人を対象として、ふれあいゲーム大会を開催しています。毎年70名を超える参加があり、とても盛り上がりました。種目は室内ペタンク・ダーツ・輪投げの3種類です。みなさん夢中になって参加されています。

●開催日：令和6年11月9日（土）

●参加人数：79名 ●開催場所：姪浜小学校



2 工夫していること

幅広い参加につながるよう、初めてでも参加しやすい輪投げも用意しています。審判にはスポーツ振興会や老人クラブ、民生委員・児童委員会にも協力してもらい、校区全体の交流となっています。

3 大事にしていること

校区社協として、ふれあい昼食会や集いの実施・サロンの支援も大事ですが、この日は“体を動かすことが好きな人”が参加するきっかけになれば…と思い実施しています。





福祉のつどい

1 こんな活動をしています

公民館がより身近になるよう、誰もが気軽に楽しめる催しとして「福祉のつどい」を開催しています。今回は爺ちゃんバンド“イモンズ”によるライブ演奏を行いました。

2 工夫していること

会場の皆さんが一緒になって楽しめるように懐メロ、グループサウンズ、フォークソングなどお馴染みの曲を中心に演奏しました。会場のみなさんも青春時代に戻った気分、手拍子をうち、身体でリズムをとって盛り上がり、喜んでもらえました。

●開催日：令和7年2月11日(火・祝)

●参加人数：70名

●開催場所：内浜公民館



3 大事にしていること

地域力には、まず人が集う事。集いに参加した人が笑顔になり、顔見知りが増え、校区の人同士がつながる場所に役立てるように企画しています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】能古校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあいコンサート

1 こんな活動をしています

ボーカルユニット“f o o”をお招きして、音楽に触れ、癒しと元気をもらいました。このような講座を通して、和気あいあいと楽しく活動出来るように和を広げています。

2 工夫していること

参加した方がボランティア活動のきっかけになるよう、また日ごろボランティア活動を頑張っている方の癒しになるように、コンサートを企画しました。

ふれあって、声かけあって楽しく活動できるように心がけています。

●開催日：令和7年2月27日(木)

●参加人数：20名 ●開催場所：能古公民館



3 大事にしていること

“できる時に できることを できる人が”を大切にしながら、和やかな楽しい活動につながるように願っています。





共同募金助成事業

校区福祉講座

1 こんな活動をしています

毎年、福祉に関する講座を実施しています。令和6年度は「知っているようで知らない介護保険サービスのこと」をテーマにいきいきセンターや、ケアマネジャーの方々を講師に招き、講座を開催しました。

●開催日：令和7年1月28日(火)

●参加人数：45名

●開催場所：下山門公民館



2 工夫していること

令和5年度は「介護保険ってなに？」をテーマに行ったところ、大変好評だったため、3年連続で介護保険について学ぶことにしました。最終回となる令和7年度は事例を交えながら学ぶ予定です。

3 大事にしていること

参加者の立場に立って、講座の内容を企画しています。今回は参加者の関心が高かった介護保険をテーマにグループワークを行いました。





共同募金助成事業

オータムコンサート

1 こんな活動をしています

ヴァイオリンとピアノの演奏をバックに「ピアノ」という絵本の朗読を行いました。近隣校区出身で活躍されているヴァイオリニストとピアニストの演奏、絵本朗読士の朗読を楽しみました。公民館と共催で行いました。

2 工夫していること

ヴァイオリンとピアノの演奏、絵本の朗読を行うことで、子どもから大人まで楽しめるような内容にしました。ヴァイオリンとピアノの演奏はもちろんのこと、絵本の朗読も大好評でした。

● 開催日：令和6年9月29日(土)

● 参加人数：約100名

● 開催場所：西陵公民館



3 大事にしていること

コンサートのように、老若男女誰もが楽しむことができる事業を企画し、地域住民が自然と交流できる機会をこれからも作っていきたいと思います。





共同募金助成事業

高齢者配食会

1 こんな活動をしています

- 開催日：令和6年12月13日(金)
- 参加人数：115名

校区在住の75歳以上の一人暮らしの方を対象に、校区社協委員に協力いただきお菓子と絵手紙を配布しました。



2 工夫していること

お菓子に添えた「絵手紙」は校区在住の方のお手製のものです、温かみがある絵と言がつづられています。とても好評で、過去配食事業で配布した作品を玄関先に大切に飾ってあるお宅もありました。

3 大事にしていること

お菓子を手渡しすることで、高齢者の安否確認や交流につながります。「お互いに元気で頑張りましょうね」「おしゃべりできてうれしかった」など温かい言葉をいただき、笑顔で受け取ってもらいました。





配食事業(赤飯づくり)

1 こんな活動をしています

配食事業は、年3回実施しています。1回目がミカン、2回目と3回目が赤飯です。1回あたり約300食を配食しています。調理や袋入れは、民生委員さんの協力を得て実施しています。

2 工夫していること

以前は、かしわご飯も調理していましたが、準備や調理に時間がかかることから、ボランティアさんの負担をできるだけ減らすとともに、対象者に喜ばれるメニューとして赤飯を作っています。

●開催日：令和6年12月8日(日)

●参加人数：25名

●開催場所：石丸公民館



3 大事にしていること

避難行動要支援者の世帯も含まれており、日ごろからの見守りの一環にもなり、支援体制の強化が図られています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】福重校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

校区ボランティア研修会

●開催日：令和7年2月10日(月)

●参加人数：25名

●開催場所：福重公民館

1 こんな活動をしています

自治会長や民生委員、ボランティアが定期的に集まり、日ごろの見守り活動について話し合っています。2月に開催した座談会では、見守りの活動報告と“助け合い体験カードゲーム”に取り組みました。

2 工夫していること

見守り活動の小さな気づきが、助け合いにつながることを体感してほしいと考え、助け合い体験カードゲームを実施しました。

参加者は「自分ができること」が「他者にとって嬉しいこと」になる場面を疑似体験してもらい、日常の中で互いに支え合う意識を持つきっかけとなりました。



3 大事にしていること

定期的な情報交換の場では、見守り対象者と関わる際に聞いた声や困り事から、本人の気持ちに寄り添う支援内容や、地域課題の検討をしています。良い点を共有し、それぞれの長所として認めあうことも大切です。





令和6年度 共同募金の使いみち

【西区】 壱岐校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

音楽祭

1 こんな活動をしています

校区文化祭にて「中州ジャズ」にも出演しているプロミュージシャンを招き、「音楽祭」を行いました。ステージと客席が一体となり大変盛り上がりました。

2 工夫していること

演奏終了後、校区社協役員から挨拶があり、校区社協事業の紹介や、事業への協力も呼びかけられました。校区社協について住民に理解を深めてもらう良い機会にもなりました。

- 開催日：令和6年11月2日(土)
- 参加人数：300名
- 開催場所：壱岐公民館



3 大事にしていること

子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し、音楽を通じて交流を図ることができました。今後も校区社協を通じて、住民が集まり交流し、顔見知りになれる内容を企画していきたいと思ひます。





共同募金助成事業

ふれあい配食事業

1 こんな活動をしています

80才以上の独居高齢者及び高齢者夫婦世帯を対象に実施。お弁当作りを行う「配食ボランティア」が作った手作りのお弁当を民生委員が届けています。(各月3回に分けて実施)

- 開催日：令和6年6月、11月、令和7年2月
- 配食総数：1,113食



2 工夫していること

福祉教育の一環として壱岐南小学校の4年生が高齢者へのお手紙を書き、お弁当と一緒にお届けしました。高齢者からは「とてもかわいくてうれしい」と喜びの声が寄せられました。

3 大事にしていること

お弁当を手渡しすることで、安否確認や交流につながっています。また「配食ボランティア」の交流会を行い、和気あいあい楽しみながら活動をつづけています。

20年近くボランティアを続けている方もおり、活動の支えになっています。





共同募金助成事業

ふれあいサロン

1 こんな活動をしています

高齢者を対象に4自治会の集会所でそれぞれ月1回実施しています。健康体操や脳トレ、ゲーム、季節行事や茶話会など楽しみながら健康づくりや介護予防に取り組んでいます。



- 開催日：4サロン月1回
- 参加人数：各10～30名
- 開催場所：各集会所

2 工夫していること

高齢化率が44.3%(令和6年9月末現在)と高い校区です。できるだけ多くの方に参加してもらえるよう、様々な内容を実施しています。参加者の意見も取り入れながら、楽しんでもらえるサロンづくりを目指しています。

3 大事にしていること

住民の交流を大事にしています。老若男女問わず、いろんな形で交流が図れるよう、ふれあいサロンの他にも様々な催しを校区で企画していきたいと思ひます。





共同募金助成事業

ほうけんぎょう

1 こんな活動をしています

金武校区では、伝統行事の大切さを伝えていくため、「ほうけんぎょう」（組み上げた竹のやぐらに火をつけ、その火でしめ縄や餅を焼いて、無病息災を祈る行事）を地域の皆さまと一緒に実施しています。

2 工夫していること

地域の福祉事業所で働く外国人技能介護実習生も参加しています。日本の伝統的な文化に触れ、地域住民と交流する貴重な機会になっています。

● 開催日：令和7年1月11日(土)

● 参加人数：約300名

● 開催場所：かなたけの里公園



3 大事にしていること

世代間交流を通じてふれあうために、高齢者の方に教わりながら子供たちが箸を手作りするのが毎年の恒例行事になっています。作った箸でみんなでぜんざいをいただきました。





共同募金助成事業

福祉餅つき・餅配布

1 こんな活動をしています

玄洋校区社会福祉協議会は、高齢者福祉事業の一環として、12月に餅をつき、民生委員と中学生が校区在住高齢者254名の自宅を訪問して配布しています。

2 工夫していること

餅つきには、玄洋中学校生徒も参加していただきます。配布も同じ町内の民生委員と中学生が行うことで、身近に住む高齢者と民生委員・中学生が交流できる機会を作っています。

- 開催日：令和6年12月15日(日)
- 配布人数：100名
- 開催場所：玄洋公民館



3 大事にしていること

餅つきは、玄洋中学生を含めて多くのボランティアの皆さんが手伝ってくれます。餅を配布する皆さんや民生委員、中学生にも参加していただき、ボランティアの皆さんの交流を大事にしています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】今宿校区社会福祉協議会 餅つき & 配布事業

共同募金助成事業

1 こんな活動をしています

玄洋中学校の生徒30名及び地域ボランティア20名の合計50名が参加し、餅つきをしました。ついた餅は80歳以上の高齢者244世帯300名に民生委員から届けていただきました。

- 開催日：令和6年12月22日(日)
- 参加人数：50名
- 開催場所：今宿公民館



2 工夫していること

世代間交流の一環として、今宿小学校の5, 6年生にお手紙を書いてもらい、餅と一緒に届けています。

3 大事にしていること

小学校との連携を大事にするため、お礼をかねて小学校へ挨拶に行き、高齢者からの微笑ましい返事を、手紙を書いた本人に渡してもらっています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】今津福祉村

共同募金助成事業

今津校区納涼夏祭り

1 こんな活動をしています

令和元年度まで今津福祉村で開催していた盆踊り大会。コロナ禍後、令和5年度から新たに「今津校区」全体での開催となりました。校区のいろいろな団体が協力し合って開催しています。

2 工夫していること

今津にある施設が「福祉村施設部会」として出店しています。青龍太鼓の演奏・町内ごとの盆踊り・今津音頭・出店・抽選など、たくさんの方が楽しめるように工夫しています。

●開催日：令和6年8月17日(土)

●参加人数：1,000名

●開催場所：今津小学校



3 大事にしていること

町内ごとの盆踊り・福祉村施設部会の出店・自治協議会の協力など、この地域だからこそできるふれあいを大切にしています。新しい住民も増加しているので、たくさんの方がお互いに交流できたらと思います。





共同募金助成事業

在宅介護者リフレッシュ事業

1 こんな活動をしています

在宅で介護をしている家族同士が交流し、日ごろの介護から少し離れてリフレッシュしています。今年は7名が参加され、介護の悩みなどの話や、レクリエーションを行い楽しく過ごしました。

2 工夫していること

初めて参加する介護者のために、自己紹介やレクリエーションを行い、リラックスしてゆっくり話ができるように工夫しています。

●開催日：令和6年11月16日(土)

●参加人数：14名 ●開催場所：周船寺公民館



3 大事にしていること

介護をしている方々が孤独感を感じないように、リフレッシュできる空間をつくるだけでなく、参加者が交流できるような企画を取り入れています。





令和6年度 共同募金の使いみち

【西区】元岡校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

新規事業「地域カフェプレ開催」

1 こんな活動をしています

- ①各町内会敬老会への補助事業
- ②80歳・90歳・100歳への祝い品贈呈
- ③長寿番付（高砂鑑）の発行
- ④高齢者訪問事業
- ⑤地域カフェプレ開催
- ⑥校区住民に対するボランティア活動団体への支援



- 開催日：令和6年10月20日(日)
- 参加人数：55名
- 開催場所：元岡公民館

2 工夫していること

校区に居住する留学生を中心とする外国人、高齢者、子ども等すべての方々が安心して生活できるよう活動を行っています。

※ 地域カフェプレ開催は、令和7年度集会所等での本格実施にむけての準備として開催したものです。

3 大事にしていること

各対象者やボランティア団体との話し合いを大切にし、できるだけ要望に沿う活動となるよう努めています。





共同募金助成事業

ふれあい配食事業(もち配布)

1 こんな活動をしています

校区在住の80歳以上の高齢者夫婦や70歳以上の独居の高齢者に配布するもちを、小学生や地域団体の方々、また九大生にも手伝ってもらって作りました。出来上がったもちは民生委員や更生保護女性会の皆さんで配ってもらいました。

2 工夫していること

高齢化が進んでいる北崎校区では小学生の数も減少し続けているので、九大の留学生にも手伝ってもらってもちを作っています。留学生には日本の文化を体験するいい機会になっているようです。

●開催日：令和6年12月22日(日)

●参加人数：約80名

●開催場所：北崎公民館



3 大事にしていること

近隣同士のつながりを大切にする気持ちを子どもたちに伝えていき、高齢になってもずっとここで暮らしていきたい気持ちを育てています。





令和6年度 共同募金の使いみち 【西区】玄界校区社会福祉協議会

共同募金助成事業

ふれあい清掃

●開催日：令和6年5月26日(日)、11月3日(日)

●参加人数：105名 ●開催場所：小鷹神社、玄界東公園



1 こんな活動をしています

玄界島の住民のよりどころ、憩いの場である小鷹神社と、子どもたちの遊び場である玄界東公園の一斉清掃を行いました。

島民同士顔をあわせて、お互い声かけしながら汗をながしました。

2 工夫していること

校区一斉の清掃を通じて交流しています。できるだけ多くの人に参加してもらいたいと考え、高台の上にある小鷹神社と、海の近くにある玄界東公園を、住んでいる組に応じ、分担して掃除しています。

3 大事にしていること

離島ということもありコロナ禍以降、行事の開催は慎重に考えています。会食や集いの行事はまだまだ少ない状況ですが、屋外での交流の貴重な機会と捉え、清掃を継続しています。きれいになった公園で子どもが楽しそうに遊んでいるのを見ると、ホッと嬉しく感じますね。





共同募金助成事業

子どもと高齢者のグラウンドゴルフ

1 こんな活動をしています

普段漁師・畑仕事などで忙しく、なかなか子ども達との交流が難しい高齢者の方（特におじいちゃん）達と、年2回グラウンドゴルフ大会を通じて交流を行っています。

●開催日：令和6年10月9日(水)

●参加人数：20名

●開催場所：小呂小中学校



2 工夫していること

子ども達が、手作りした案内状などを作り、高齢者の方に配っています。また、高齢者が参加しやすいよう、先生方による送迎を行っています。

3 大事にしていること

グラウンドゴルフを通じ、会話をすることや、お互いに助け合いながら楽しむ事を大事にしています。





共同募金助成事業

小学生福祉体験学習

1 こんな活動をしています

毎年夏休みに、小学生を対象に福祉体験会を行っています。令和6年度は、高齢者疑似体験を行いました。愛宕浜小学校の生徒やその兄弟児、保護者などたくさんの方が参加しました。

●開催日：令和6年7月25日(木)

●参加人数：35名

●開催場所：愛宕浜公民館



2 工夫していること

小学生が高齢者と交流する機会になるとともに、高齢者が感じている身体的な不自由さを体験してもらい、高齢者への優しさや愛情を育んでもらいたいというねらいがあります。

3 大事にしていること

子どもたちだけでなく、一緒に参加された保護者の方、スタッフとして関わっている社協ボランティアの方々にも、人に対しての優しさを育んでもらうことを大事にしています。





共同募金助成事業

配食事業

1 こんな活動をしています

校区在住の70歳以上のお一人暮らしの方を対象に、手作りのお弁当を民生委員・児童委員等でお届けしています。

2 工夫していること

管理栄養士さんが栄養バランスのよい、美味しい献立を作ってくれました。お米や野菜の価格高騰がありましたので、メニューを工夫しました。30名ほどのボランティアが心を込めて手作りしました。

- 開催日：令和7年2月15日(土)
- 参加人数：334名(ボランティア30名)



3 大事にしていること

お弁当を手渡しでお届けすることで高齢者の安否が確認できます。そして、顔を見て言葉を交わすことがコミュニケーションづくりのきっかけになっています。





多世代交流事業

1 こんな活動をしています

多世代交流事業として、各自治会・町内会で子どもたちが餅をつく餅つき大会や会場に集まったみんなで餅を食べる会などが行っています。小さなお子さまから高齢者まで幅広い世代が参加しています。

- 開催日：令和6年12月15日(日)・令和7年1月12日(日)
- 参加人数：約450名(3自治会・町内会の合計)



2 工夫していること

西都2丁目自治会では、地元の中学校、高校や専門学校に参加を呼びかけ、多世代の交流を大切にしています。子どもの参加が親の参加につながり、多くの方が参加しました。

3 大事にしていること

女原自治会・徳永町内会では、子どもたちに餅をついてもらっています。餅をつくことはなかなか経験できないことなので、子どもたちに「体験してもらおう」ということを大事にしています。





共同募金助成事業

高齢者と高校生との交流会

1 こんな活動をしています

毎年10月に、地域にお住まいの高齢者と福岡舞鶴高等学校生徒との交流会を開催しています。吹奏楽部による演奏の後、高齢者のグループに入って将来の夢を発表してもらいました。とても和やかな交流ができました。

●開催日：令和6年10月20日(日)

●参加人数：45名

●開催場所：西都北公民館



2 工夫していること

高齢者が外出できる機会をつくろうとこの交流会を開催しています。楽しんでもらえるような内容を心がけています。みんなで盛り上がるように事前に、盛大な拍手の練習をしました！

3 大事にしていること

高齢者と高校生が交流することによって、お互いを思いやり、柔らかく優しく関わられるようになることを目指しています。

